



住民自治協議会だより

茂菅・新諏訪町・西長野・桜枝町・狐池・花咲町・往生地・横沢町・西町上・西町南・上西之門町・西之門町・栄町・立町・若松町・旭町・長門町

平成 29 年 7 月発行 (発行者) 第一地区住民自治協議会 会長 小池公雄

《平成 29 年度定時総会開催》



平成 29 年度 第一地区住民自治協議会 定時総会が、4 月 20 日 (木) 午後 3 時 30 分よりホテル犀北館にて開催され、平成 28 年度事業報告 決算報告、平成 29 年度事業計画案・予算案、役員改選案が審議されすべ て承認可決されました。

会長あいさつ 小池 公雄 (新諏訪町区長)



昨年度第一地区住民自治協議会では、二つの重点的 な事業として、地域紹介マップ「歴史・文化・自然」の

作成と災害時要援護者への日常的な声かけの体制づくりを進めました。いずれも第一地区に愛着と誇 りを持ち、安心して住み続けていただけることを目的としています。

今年度もマップの活用と声かけ体制の全地区整備を目指すとともに、国道 406 号線の整備による交 通危険地区の解消、若い子育て世代の要望、地すべり危険地域の安全対策、長野市の進めるコンパクト シティ構想に基づく活性化のまちづくり等の課題に、本日までご参集の皆様はじめ地区住民の皆様と共に 取り組ませていただきたいと思います。

《29 年度主な事業》

総務部会 部会長：佐藤公靖 (横沢町区長) 副部会長：小林展茂 (茂菅区長)

事業名	内容
長野市との協働に関する事項	必須事務の各町への連絡調整
地域間交流事業	鬼無里地区と相互訪問し交流を深める
中心 5 地区 (第 1 ~ 第 5) 合同事業「講演会」	7/29 (土) / 講師：長野県立大学初代学長 金田一真澄氏
広報誌 住自協だよりの発行	A4 カラー、年 3 回発行

安全防災部会 部会長：丸山建一郎 (若松町区長) 副部会長：小沼慎一 (西町上区長)

事業名	内容
市道への白線引き事業	本年度 2 地区 (町) にて実施
交通安全啓発街頭指導	春・秋の交通安全週間に併せ実施
防災備品の購入配備	安全防災部会にて検討
災害時要援護者支援事業	各町ならびに第一地区全体にて避難訓練実施

環境部会 部会長：祢津泰夫 (西長野区長) 副部会長：山崎正三 (若松町副区長)

事業名	内容
ごみ集積所、分別用備品の管理及びルール違反対応	各町にて実施
「ごみ分別強化月間」集積所巡回指導、市職員同行巡回	10 月 / 若松町・西町南地区で実施
視察研修	11 月 / 視察先検討中
ゴミゼロ運動 (春・秋の大掃除)	各町にて実施 10/6 (金) / 湯福川清掃

健康福祉部会 部会長：原 覚（西之門町区長） 副部会長：関充雄（長門町副区長）

事業名	内容
中心5地区たすけあい事業の実施	1～5地区合同にて、福祉車両・家事援助の実施
福祉のまちづくりを進めるための実践事業	10/16（月）自治会館／ひとり暮らしふれあいの集い
	サロン事業／各町にて実施
	男の料理教室年2～3回予定（日程・内容調整中）
健康づくり講座の開催	健康体操（第一地区公民館改修工事の為11月以降に開催予定）
	ウーキング（年7回）・ルディックウーキング 9/12（信濃町）

教育文化部会 部会長：野田正廣（長門町区長） 副部会長：中村勝（新諏訪町副区長）

事業名	内容
地域と学校連携事業（各学校・地区代表による懇談）	年2回実施；1回目7/21（金）／2回目期日未定
人権教育・啓発活動の実施	講師を招いての研修会
スポーツ大会の開催	6/18（日）／ドッジボール大会
三世代ふれあいハイキングの開催	8/4（金）／信濃町「フィッシングランドはなおか」
地区における育成会活動の実施	各町育成会活動への補助金交付

平成28年度決算報告書

平成29年度予算書

【収入の部】

単位：千円

大項目	中項目	予算額	決算額
公的補助金	地域いきいき運営交付金	7,922	7,922
	いきいき交付金活動費補正額	768	768
	補助金等	1,352	1,264
負担金	自治会保険負担金・会費	940	794
諸収入	預金利息・雑収入	173	161
繰越金	前年度繰越金	748	748
収入合計		11,903	11,657

【収入の部】

単位：千円

大項目	中項目	予算額
公的補助金	地域いきいき運営交付金	7,924
	いきいき交付金活動費補正額	768
	補助金等	1,312
負担金	自治会保険負担金・会費	800
諸収入	預金利息・雑収入	160
繰越金	前年度繰越金	444
収入合計		11,408

【支出の部】

単位：千円

大項目	中項目	予算額	決算額
事務局費（共通経費）	人件費・会議費・諸経費	5,591	5,442
事業費	総務部会費	790	647
	安全防災部会費	390	341
	健康福祉部会費	740	706
	環境部会費	210	149
	教育文化部会費	677	672
配分・委託料	区への配分、団体への補助	2,540	2,488
予備費		965	768
支出合計		11,903	11,213

【支出の部】

単位：千円

大項目	中項目	予算額
事務局費（共通経費）	人件費・会議費・諸経費	5,517
事業費	総務部会費	775
	安全防災部会費	410
	健康福祉部会費	785
	環境部会費	190
	教育文化部会費	607
配分・委託料	区への配分、団体への補助	2,540
予備費		584
支出合計		11,408

収入総額 11,657千円
 支出総額 11,213千円
 差引残高（次期繰越金） 444千円

収入総額 11,408千円
 支出総額 11,408千円
 差引残高（次期繰越金） 0千円

《部会からのお知らせ》



佐藤部会長

《総務部会》

- ・「中心5地区合同事業」本年度は、第2地区の主催で講演会を開催します。
日時；平成29年7月29日（土）午後2時 会場；勤労者女性会館しなのき
講師；県立長野大学初代学長予定者 金田一真澄氏
《詳細は回覧でお知らせします。大勢のご参加お待ちしております。》

《安全防災部会》

- ・長野中央消防署が旭町に移転。5月15日の開署式には来賓として小池会長が出席しました。また、25日には中心四地区（第一、第二、第四、第五）の住自協防災会長ならびに防災指導員研修会が開催され、講習の後、県内初となる屋内訓練施設はじめ署内各施設を視察しました。



- ・防災士認定希望者募集します。費用の個人負担はありません。詳細は事務局 262-1217 まで。

《健康福祉部会》

- ・ウォーキングの7月開催日は11日（火）です。集合は午前9時30分、桜枝町天神社境内になります。
- ・ノルディックウォーキングは9/12（火）に信濃町・落影～牟礼宿 4.5 kmを歩く「北国街道路傍の史跡散策」で開催します。詳細については8月の回覧をご覧ください。



- ・一人暮らしふれあいの集いは10月16日（月）に開催します。

- ・健康体操は11月以降に第一地区公民館で開催します。



原部会長

《環境部会》

家庭ごみ分別のお願い（長野市29年度版「環境活動の手引き」より抜粋）

- ・プラスチックごみをレジ袋等に入れ指定袋に入れる「二重袋」は作業員が異物有無の確認に多くの手間がかかる為やめてください。また、かみそり等を入れると作業員の人身事故につながる危険がありますので混入しないでください。



- ・剪定枝葉等を束ねるひもは、ビニールひもも使えますが細かく裂けて除去に手間がかかる為、なるべく荒縄や麻縄などの自然素材のものを使ってください。また、29年4月から枝葉を入れる袋として、旧ごみ指定袋（可燃・不燃）が使用できるようになりました。



禰津部会長

《教育文化部会》

- ・6月18日（日）ドッジボール大会を開催しました。小学生85名が参加し、低学年の部は新諏訪・桜枝町・横沢町・立町の合同チームが高学年の部



低学年の部優勝チーム

高学年の部優勝チーム

は往生地・横沢町の合同チームが優勝しました。

- ・今年も「三世代ふれあいハイキング」を開催します。日程は8月4日（金）です。場所は昨年と同じ、信濃町『フィッシングランドはなおか』で往復バスにて送迎します。会費は大人800円小人200円です。

詳細は回覧にてお知らせします。

（お問い合わせは第一地区住民自治協議会事務局 TEL /Fax 262-1217 まで）



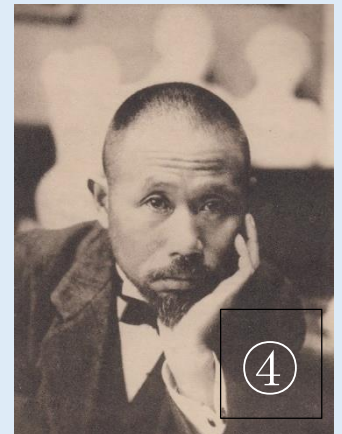
《トピックス》 ★立町の屋台神楽の装飾彫物の作者が判明。

第一地区住民自治協議会で作成した、地域紹介マップ「歴史・文化・自然」に立町の屋台神楽を作成者不明として掲載しました。それを見て郷土史研究家の草間律氏（長野市篠ノ井）が鑑定を申し出て頂き、側面の力神や獅子の特徴により、宮彫師から日本を代表する大理石彫刻家になった北村四海（幼名：直次郎）と推定されました。以下に草間さんから寄稿頂いた説明文を掲載します。



●立町の神楽屋台

ケヤキづくりで、彫物が各所に付いています。正面（写真①）には龍3匹が彫られ、奥行き8cmもあり迫力があります。側面の妻飾りには力神（写真②）が屋根の棟木を片手で支えています。製作年は明治の20年代前半（直次郎20歳前後）を推定します。鬼板の獅子（写真③）は他に例を見ないので、若い直次郎の挑戦する姿勢が伝わります。



●北村四海（写真④）

宮彫師の北村喜代松を父に明治4年桜枝町で出生。明治9年に父の実家がある新潟の市振（現在の糸魚川市）へ移住した。12歳の頃に父の宮彫の仕事を継ごうと決心し、母の反対を押し切って小学校を中退。20歳頃から約8年間長野を中心に活動した。29歳の時に渡仏し帰国後大理石彫刻家として活躍。大理石彫刻の第一人者となって帝展の審査員なども歴任した。昭和2年に57才で死去。鬼無里ふるさと資料館には、父喜代松の屋台と神楽の彫刻、四海の大理石彫刻が常設展示されています。

*興味が湧いた方は、立町の祭礼、その他で神楽が披露される際には是非実物をじっくりとご覧ください。北信地方に現存する屋台神楽の立派な装飾は、全国的にも珍しく、その価値がもっと広く認識されることを望んでいます。また、作者が不明な屋台等ありましたらお声をかけて頂きたいと思えます。（草間）。

立町区長 吉澤晃一さん



彫刻の作者が推定されて良かったです。さらに神楽屋台の価値が上がったと思います。

これからも立町の宝物として大切にしたいと思えます。これを機会に神楽の担い手が増えてくれることを望んでいます。

広告

三井住友海上火災保険(株)代理店
三井住友海上あいおい生命保険(株)代理店

株式会社ライフリンク

働けなくなったときも、万一のときも
毎月の安心をお届けします。

お問い合わせは 長野市若里 電話 (026) 217-5316

◆第一地区住民自治協議会事務局

〒380-0833 長野市大字鶴賀権堂町 2201 番地 20 権堂イーストプラザ ND1 階

電話：262-1217 (FAX 兼)

E-mail: dai1@clock.ocn.ne.jp